

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標1 子どもの安心・安全を守ります

1-1. 子どもの権利を守るための相談及び救済窓口を充実します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
3	スクールカウンセラーの配置 (指導室)	悩みなどを気楽に話し、心にゆとりを持てるような環境を提供するために、各小中学校にスクールカウンセラーを配置する。必要に応じ他機関と連携を図る。	相談回数(回)	11,228	維持 14,036	維持 12,500	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				相談回数(12500回) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							
4	スクールソーシャルワーカーの派遣 (指導室)	いじめ、不登校や虐待が疑われる児童・生徒及び問題行動傾向のある児童・生徒等への指導充実を図るため、専門的な資格を持つスクールソーシャルワーカーを派遣し、家庭や関係機関との連絡調整を行う。	相談件数(件)	86	維持 183	維持 366	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				訪問回数(回)	737	維持 926	維持 815	維持	維持	維持	相談件数(366件) 訪問回数(815回) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容
5	教育相談事業 (指導室)	専門相談員による教育相談を実施し、各校の教育相談担当教諭や他機関と連携しながら、子どもが抱える様々な問題に対応する。また、子ども自身が電話やインターネットで相談できる体制を作る。	相談件数(件)	1,390	維持 1,752	維持 2,114	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				相談件数(2114件) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							
6	子ども(子育て総合)相談 (子育て支援課)	子どもの相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携し、子育てのサポートなどを行う。	子ども家庭支援センターでの小学生以上の相談延べ件数(件)	1,507	漸増 2,181	漸増 2,803	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				子ども家庭支援センターでの小学生以上の相談延べ件数(件) 2,803件 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							
7	思春期相談 (児童青少年課)	思春期の子どもからの相談に応じ、関係機関と連携を取りながら支援へつなげていく。	東児童館での思春期相談件数(件)	19	維持 21	維持 26	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				東児童館での思春期相談件数(件) 26件 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

1-2. いじめ・虐待等の防止と早期発見を図ります

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
2	いじめ等の対策システム (指導室)	いじめや虐待、非行など何か問題に遭遇した子どもを早期に発見し、保護者を支援しながらその原因を取り除き、楽しく学校に通えるようなシステムを作る。また、いじめ等が起こらないような教育や環境づくりを行うために、地域ぐるみの支援ネットワークで支える。	学校、家庭、地域が連携しいじめの防止等の活動の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			いじめ等の状況についての実態調査の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容		
			健全育成推進協議会で子どもの健全育成についての意見交換の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容		
	同(地域福祉課)		民生・児童委員による学校訪問事業での訪問学校数(校)	14	維持中止	維持中止	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	新型コロナウイルス感染症拡大防止により民生委員・児童委員による学校訪問事業は中止した。今後コロナ禍においては学校等に希望調査を行い、規模縮小等で実施を検討する必要がある。学校訪問以外では、引き続き学校と連携して児童生徒の見守りを行う。
同(子育て支援課)	要保護児童対策地域協議会での情報交換と支援	実施	拡充	拡充	拡充	拡充	拡充	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	新型コロナ感染症の流行により、要保護児童対策地域協議会代表者会議は例年1回、対面で実施しているものを、書面開催としたが、実務者会議、個別支援検討会議は対面で実施。実務者会議は4回、個別支援検討会議は53回実施した。		
3	いじめ防止条例の制定 (指導室)	いじめの防止、いじめの早期発見・早期対応のための対策を総合的に推進するための条例を制定する。	いじめ防止条例の制定	検討	策定	周知	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
										予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容		

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

1-3. 犯罪等から子どもを守る環境をつくります

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	子どもを犯罪から守る 防犯対策 (地域安全課)	ボランティアによる市内パトロールなど、子どもが安心して過ごせるまちづくりを行う。学校、保育所や学童保育所などで防犯対策に努める。	パトロール実施回数(回)	472	維持 351	維持 373	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			こがねい安全・安心メール配信件数(件)	37	維持 50	維持 145	維持	維持	維持	パトロール実施回数(373回) こがねい安全・安心メール配信件数(145件) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容		
	同(保育課)		不審者対応訓練実施の保育園数(園)	12	漸増 13	漸増 19	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			不審者対応訓練実施園 民間保育園 14園 公立5園									
			同(学務課)	小学校通学路への防犯カメラの設置台数(台)	43	漸増 11	漸増 56	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
小学校通学路への防犯カメラの設置台数(台)56台 初年度設置したカメラの更新期間が近いため維持管理に事務量とコストを集中させたため。												
同(児童青少年課)	児童館及び学童保育所において訓練・研修会等を実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
		予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容										
2	子どもを見守る家(カングルーのポケット) (指導室)	登下校時の不審者に対する一時的緊急避難所として「子どもを見守る家」の設置を促進する。	登録件数(件)	1,157	維持 1,075	維持 1,011	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			登録件数(1011件) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容									
3	セーフティー教室 (指導室)	薬物、インターネットを利用する際に起きる被害、加害、不審者対策等について学び、危険回避・犯罪防止等の能力を育成する。	セーフティー教室、薬物乱用防止教室、情報モラル教育の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容									

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

1-4. 普及啓発を推進し、子どもの権利がいかされる社会環境づくりを進めます

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
2	子どもの権利の職員 への啓発活動 (児童青少年課)	手引きや職員研修等による子どもにかかわる職員への啓発・周知を行う。	職員研修の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											保育園保育士及び学校教職員に対して実施。(動画視聴形式。411人) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナの影響を鑑み、限定YouTube公開動画の視聴形式としたが、形式について参集型を望む声も多かったため、次年度については参集形式で実施する。	
3	人権教育の推進 (指導室)	各小中学校で人権教育教材(人権教育プログラム等)を活用し、各教科・総合的な学習の時間等すべての教育活動において人権教育の推進を図る。各小中学校から人権教育推進委員を選出し、市で年3回の研修を行う。	小中学校における人権教育の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
4	子どもの権利の地域 における学習支援 (公民館)	子どもの人権講座や出前講座など、市民の学習会の支援を行う。	子どもの人権講座への延参加者数(人)	150	維持 76	維持 64	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											子どもの人権講座への延参加者数(64人)	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標2 子どものゆたかな体験と仲間づくりを支えます

2-1.子どもの意思を尊重し、社会参加できる機会を提供します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
1	児童館における意見箱の設置 (児童青少年課)		意見箱への投書数(通)	208	漸増 277	漸増 105	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				意見箱への投書数(通) 105通 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 入館受付場所に意見箱を設置している館では、感染防止対策で検温等のため職員がはりついているため、以前よりも気軽に投書できなかったことや館で流す音楽のリクエストボックスを別に設置した館については、そちらに意見が流れたため。 意見数が増えている館もあるため、引き続き意見を言いやすい環境整備に努める。							
2	じどうかんフェスティバル (児童青少年課)	子どもの考え方や意見を表明できる場を作り、尊重する。児童館内に意見箱の設置や児童館事業の実施。意見表明の場として各学校生徒会による意見交換会を実施する。	子どもの意見を反映した「じどうかんフェスティバル」の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 感染防止対策が取れないことから、大規模イベントとしてのじどうかんフェスティバルは実施できなかった。そのため、それまで子どもたちが主体的に企画運営からかかわる、という部分だけ踏襲し、各児童館で子どもたちと会議を開き、謎解き問題を考え、それをホームページで公開し、謎を解きながら各児童館を巡ってもらう、オンラインとオリエンテーリングを合わせた行事を実施した。							
3	各種計画策定や事業実施時における子どもの意見聴取 (各課)		各種計画策定や事業実施時における子どもの意見聴取実施	検討	実施	拡充	拡充	拡充	拡充	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							
4	中学校生徒会による意見交換会 (指導室)		中学校生徒会による意見交換会の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							
5	ボランティア活動への参加 (児童青少年課)	中・高校生ボランティアの参加を得る。また、ボランティア活動に参加しやすい環境を整え、子どもの参加意欲を高める。	中・高校生ボランティア登録・参加者数(人)	747	漸増 44	漸増 81	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				中・高校生ボランティア登録・参加者数(人) 81人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、例年ボランティアを募集する事業が縮小して実施または中止となったため。希望があった場合は受け入れた。次年度も夏期クラブ等募集事業の実施によって、実績が左右される。							
	同(指導室)		ボランティアカードの小学校5・6年生及び中学生への配布	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

2-2.子どもの体験活動を応援します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	子どもの体験事業 (公民館)	公園や市施設において「子ども体験講座」などを行う。 ※対象学年…講座による	子ども体験講座延べ参加人数(人)	146	維持 59	維持 66	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	同(生涯学習課)	※対象学年…小学3年生から中学3年生	清里山荘自然体験教室参加人数(人)	61	維持 中止	維持 70	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	同(経済課・農業委員会)	※対象学年…小学校による	学童収穫体験事業参加児童数(人)	1,713	維持 1,690	維持 1,763	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	同(児童青少年課)	※対象学年…小学1年生から小学6年生	わんぱく団活動参加人数(人)	76	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			わんぱく号参加人数(人)	351	維持 210	維持 291	維持	維持	維持	維持	わんぱく団活動参加人数(人) 0人 わんぱく号参加人数(人) 291人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症のため、わんぱく団活動は中止した。また、わんぱく号は三密を避けるため、事前予約、定員制を取り入れた。	
同(図書館)	※対象学年…小学5年生から中学3年生	小・中学生の1日図書館員・職場体験学習者数(人)	19	維持 5	維持 12	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
2	各種スポーツ事業 (生涯学習課)	親や指導員も参加し、子どもとの交流を図れるよう「少年少女野球教室」「ジュニアサッカーフェスティバル」「親子体操教室」などを実施する。体育協会との連携により、少年少女スポーツ団体に対し、財政的支援を行う。	少年少女野球教室、ジュニアサッカーフェスティバル、親子体操教室、水泳教室などの延べ参加者数(人)	458	維持 119	維持 216	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			上記以外の新規プログラムの実施	検討	検討	検討	検討	検討	検討	少年少女野球教室、ジュニアサッカーフェスティバル、親子体操教室、水泳教室などの延べ参加者数(人)216人 新型コロナウイルス感染症の影響や施設の工事により一部事業を中止した。次年度も感染状況に留意しながら適切に進めていく。		

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

3	図書館事業 (図書館)	子どもと本を結び付けるために、おはなし会や各種行事を開催する。(おはなし会・おたのしみ会・工作会)	おはなし会参加人数(人)	1,493	維持 117	維持 600	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			おたのしみ会参加人数(人)	255	維持 102	維持 121	維持	維持	維持	おはなし会参加人数(人) 600人 おたのしみ会参加人数(人) 121人 夏休み工作会参加人数(人) 36人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 おはなし会、おたのしみ会については、従前当日受付をし、定員も設けていなかったが、令和2年度から、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、事前受付及び定員を設けて、実施をしている。また、図書館の行事については、コロナウイルス感染状況をみながら、実施をしている。なお、緑分室では、オンラインのおはなし会を12回実施し、133人が参加した。 今後も、新型コロナウイルス感染状況をみたと上で、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、実施をする。	
			夏休み工作会参加人数(人)	18	維持 37	維持 36	維持	維持	維持		
4	はけの森美術館教育普及活動 (コミュニティ文化課)	はけの森美術館の展覧会の開催にかかる関連企画及び教育普及活動としてのワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業などを通し、子どもが美術を中心とする芸術活動に出会い、体験し、ゆたかな感性を育むことに努める。	ワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業等の延べ実施回数(回)	27	維持 中止	維持 11	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										ワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業等の延べ実施回数(回) 11回 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症の感染拡大(以下コロナという。)の影響から、令和3年度については、学校への出前授業を中止した。一方で、感染対策を講じ、令和4年3月からの所蔵作品展でギャラリーコンサートを1回・ワークショップ2回を実施し、鑑賞教室はコロナの影響により1校のキャンセルがあったものの8校実施した。次年度も引き続きコロナ対策を講じ、関連企画の回数を増やすことを考えている。	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

2-3.子どもの居場所と交流の場を充実します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
3	冒険遊び場事業 (児童青少年課)	自然の中で子どもが自由な発想で自由に遊べる場(プレーパーク)を提供する。	プレーパーク来場者数(人)	19,390	漸増 5,434	漸増 10,678	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				プレーパーク来場者数(人) 10,678人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休止期間があったことや、利用人数の制限を行ったため。 次年度も新型コロナウイルス感染症の状況に応じて事業を実施する。								
4	校庭、公園等遊べる場の整備等 (環境政策課)	子どもから高齢者までの憩いの場・交流の場、青少年が安心して遊べる魅力ある場の確保と環境づくりを行う。	公園内の樹木や植栽の管理	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			公園内遊具の点検・修理	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 コロナ禍で身近な公園の利用者が非常に増えたため、安全、快適に公園を利用できるよう継続して樹木や遊具の管理を徹底する必要がある。	
	遊び場開放延べ参加者数(人)		8,776	漸増 中止	漸増 中止	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
	同(生涯学習課)		登録団体開放延べ参加者数(人)	55,294	漸増 23,873	漸増 38,223	漸増	漸増	漸増	漸増	遊び場開放延べ参加者数(人)0人 登録団体開放延べ参加者数(人)38,223人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 遊び場開放は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止した。団体開放は、緊急事態宣言の発令中等は中止とし、開催可能期間についても各団体に新型コロナウイルス感染症対策をお願いした。学校施設を利用している事業であるので、学校運営に支障のないように、新型コロナウイルス感染症対策を十分に施した上で事業を実施する。	
5	子どもの公共施設の利用 (公民館)	公民館、体育館等、子どもだけでも利用できる公共施設の充実を図る。	子どもの公民館利用の促進	検討	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			予定どおりにいかなかった理由=コロナ禍によりピエー等の利用制限を行っていたため。									
同(生涯学習課)	同(生涯学習課)	総合体育館・栗山公園健康運動センターでの中学生以下の利用者数(人)	53,531	維持 13,864	維持 9,531	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											総合体育館・栗山公園健康運動センターでの中学生以下の利用者数(人) 9,531人 新型コロナウイルス感染症の影響や施設の工事により休館した日程もあり、利用者数が減少した。次年度も感染状況に留意しながら適切に実施する。	
6	子ども食堂推進事業 (子育て支援課)	子ども食堂を運営する団体に対し、その経費の一部を補助することにより、地域の子どもたちに食事及び交流の場を提供する取組について、安定的な実施環境を整備し、地域に根差した活動を支援する。	補助支給団体数(団体)	—	3 5	漸増 2	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				補助支給団体数(団体)2団体 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 コロナ禍により、昨年度活動していた子ども食堂が活動を自粛したことも要因と考えられるが、市民の方から子ども食堂への寄附のおかげで、本補助事業を活用せずに子ども食堂の開催ができたことによる。来年度も引き続き感染症対策として、子ども食堂の他に宅食や配食も補助対象として事業を実施する。								

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

7	中高生の余暇活動支援 (児童青少年課)	中・高生世代の余暇活動を支援し、居場所と交流の場を提供する。	児童館夜間開館事業 延べ参加者数(人)	1,016	漸増 350	漸増 614	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	バンド室利用延べ人数 (人)		446	漸増 142	漸増 187	漸増	漸増	漸増	児童館夜間開館事業延べ参加者数(人) 614人 バンド室利用延べ人数(人) 187人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症感染対策のため、バンド室利用の人数制限等を行ったため、延べ参加人数が減少した。次年度も感染対策を実施しながら、段階的な拡充を目指す。		
	若者コーナー延べ参加者数(人)		350	維持 3,076	維持 97	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
	同(公民館)										若者コーナー延べ参加者数(97人) 予定どおりにいかなかった理由=コロナ禍であっても「学びを止めない」ために、参加人数の縮小という選択を取ったため。

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標3 子どもを生き育てる家庭を支援します

3-1.経済的負担を軽減します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
3	保育所等における副食費の補助 (保育課)	保育所等在籍する子どもの保護者の経済的負担を軽減するため、副食費の補助を実施する。	受給者数(人)	—	実施 1,497	実施 1,743	実施	実施	実施	実施	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			受給資格者における受給者数の割合(%)	100.0	実施 100.0	実施 100.0	実施	実施	実施	実施	受給者数(人)1,743人 受給資格者における受給者数の割合(%)100% ※ 認可保育所・認定こども園の保育部分(市外含む)に通う3-5歳の児童	
5	愛育手当 (子育て支援課)	公的補助のない保育園等類似施設に在籍している満3歳から満5歳まで(申請年度の4月1日現在)の幼児の保護者に手当を支給する。	受給者数(人)	67	維持 23	維持 18	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											受給者数(人) 18人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
6	小金井市奨学資金 (庶務課)	成績優秀であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な高校生・大学生などに、修学上必要な学資金を援助する。	高校生等受給者数(人)	33	維持 28	維持 30	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			大学生等受給者数(人)	3	維持 3	維持 5	維持	維持	維持	維持	高校生等受給者数(人) 30人 大学生等受給者数(人) 5人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
7	就学援助制度 (学務課)	経済的な理由により教育費(給食費、学用品費など)の支払いが困難な保護者に対して、教育費の一部を援助する。	小学生等受給者数(人)	374	維持 370	維持 418	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			中学生等受給者数(人)	207	維持 200	維持 212	維持	維持	維持	維持	小学生等受給者数(人) 418人 中学生等受給者数(人) 212人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

3-2.母子保健事業を充実します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)		
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3			
2	予防接種事業 (健康課)	各種予防接種に関する正しい知識の普及・啓発に努めるとともに、感染性の病気の発生やまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種等を行う。	四種混合接種率(%)	102	漸増 99	漸増 100.0	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			二種混合接種率(%)	66	漸増 71	漸増 68	漸増	漸増	漸増	漸増	四種混合接種率(100.0%) 麻しん風しん(第Ⅱ期)接種率(93.5%) BCG接種率(108.5%) 子宮頸がん接種率(37.7%) ロタ接種率(100.9%)	二種混合接種率(68.8%) 日本脳炎接種率(62.4%) ヒブ接種率(99.5%) 水痘接種率(87.6%) おたふくかぜ接種率(80.5%)	麻しん風しん(第Ⅰ期)接種率(89.8%) 不活化ポリオ接種率(0%) 小児用肺炎球菌接種率(99.1%) B型肝炎接種率(103.2%)
			麻しん風しん(第Ⅰ期)接種率(%)	98	漸増 98	漸増 89	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 ・日本脳炎は、ワクチン供給量が減少し、国の通知に基づき勧奨を中止めたため、前年度より低い接種率となっている。 ・三種混合から四種混合への移行が完了したことに伴い、不活化ポリオの接種率は0%となっている。 ・子宮頸がんワクチンは、昨年度に引き続き積極的勧奨が控えられていたが、令和3年11月の厚生労働省通知をもって、令和4年度から積極的勧奨を再開することとなったため、令和4年度の接種率向上が見込まれる。 ・その他の定期接種については、接種率が概ね90%を超えており、高い接種率となっている。 ・平成29年7月から母子保健情報ホームページを開設し、予防接種のスケジュールを自動で行い、お知らせメールを配信するサービスを開始している。		
			麻しん風しん(第Ⅱ期)接種率(%)	94	漸増 95	漸増 93	漸増	漸増	漸増	漸増			
			日本脳炎接種率(%)	108	漸増 98	漸増 62	漸増	漸増	漸増	漸増			
			不活化ポリオ接種率(%)	0	漸増 0	漸増 0	漸増	漸増	漸増	漸増			
			BCG接種率(%)	100	漸増 97	漸増 108	漸増	漸増	漸増	漸増			
			ヒブ接種率(%)	103	漸増 99	漸増 99	漸増	漸増	漸増	漸増			
			小児用肺炎球菌接種率(%)	103	漸増 97	漸増 99	漸増	漸増	漸増	漸増			
			子宮頸がん接種率(%)	0	漸増 8	漸増 37	漸増	漸増	漸増	漸増			
			水痘接種率(%)	95	漸増 101	漸増 87	漸増	漸増	漸増	漸増			
			B型肝炎接種率(%)	103	漸増 95	漸増 103	漸増	漸増	漸増	漸増			
			ロタ接種率(%)	—	漸増 56	漸増 100	漸増	漸増	漸増	漸増			
おたふくかぜ接種率(%)	—	漸増 89	漸増 80	漸増	漸増	漸増	漸増						



のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

6	両親学級 (健康課)	妊娠、出産、育児などに関し、必要な知識の普及や情報の提供、さらに親同士の交流や仲間づくりなど支援を行うため、妊婦とそのパートナーを対象とした教室・乳幼児と保護者を対象とした教室を開催する。	平日コース参加者延べ人数(人)	190	維持 32	維持 52	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			土曜日コース参加者延べ人数(人)	661	維持 235	維持 100	維持	維持	維持	平日コース参加者延べ人数(52人) 土曜日コース参加者延べ人数(100人) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 両親学級では参加者の実習があるため、新型コロナウイルス感染症対策として密を避けて実施した。令和3年4～5月は各回8組(妊婦とパートナー計16人)を定員とし、6月以降は平日32人・土曜日22人(いずれも各家庭1人まで)を定員とした。		
7	栄養個別相談・栄養集団指導 (健康課)	離乳食やアレルギー食、食生活等の子どもの成長に関する食の悩みについて、栄養士との相談の場を提供する。また、食に興味を持ち、つくる楽しさ、食べる楽しさを意識してもらうため、親子でつくれる料理の紹介をする。	栄養個別相談利用者延数(人)	1,029	維持 373	維持 470	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			栄養集団指導参加者延数(人)	3,037	維持 252	維持 781	維持	維持	維持	栄養個別相談利用者延数(470人) 栄養集団指導参加者延数(781人) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 コロナ禍での受講控えと思われる。		
8	子どもへの食育の推進 (健康課)	子どもの発達段階に応じた食に関する情報提供など、地域、学校、子ども関係機関、事業者など、幅広い分野において食育に関する取組を行う。また、食育推進会議や食育推進検討委員会を開催し、事業の円滑な推進を実施する。	マタニティクッキング参加者数(人)	42	維持 0	維持 6	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			離乳食教室(2回食及び3回食)参加者数(人)	309	維持 137	維持 158	維持	維持	維持	マタニティクッキング参加者数(6人) 離乳食教室(2回食及び3回食)参加者数(158人) 乳幼児食育メール配信登録者数(2189人) こどもクッキング参加者数(26人) 栄養講習会(親子クッキング教室)参加者数(6人) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 コロナ禍での受講控えと思われる。		
			乳幼児食育メール配信登録者数(人)	763	維持 1,212	維持 2,189	維持	維持	維持			
			こどもクッキング参加者数(人)	63	維持 1	維持 26	維持	維持	維持			
			栄養講習会(親子クッキング教室)参加者数(人)	20	維持 0	維持 6	維持	維持	維持			
	食育計画及び年間行事計画を作成し、食育事業を実施している保育園数(園)		20	漸増 5	漸増 19	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
	同(保育課)										食育計画及び年間行事計画を作成し、食育事業を実施している保育園数(園) 公立5園、民間14園	
	同(児童青少年課)		食事や栄養をテーマにした子育て相談会参加人数(人)	376	維持 159	維持 152	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			乳幼児食事会参加人数(人)	1,937	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	維持	食事や栄養をテーマにした子育て相談会参加人数(人) 152人 乳幼児食事会参加人数(人) 0人 料理教室参加人数(人) 430人(いもほり)	
			料理教室参加人数(人)	4,119	維持 217	維持 430	維持	維持	維持	維持	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、調理・飲食をすべての事業で中止とした。そのため、食育に関する講習会や相談会は、これまで一部の事業で行ってきた調理実習や試食は行わない形で実施した。次年度も感染対策を実施しながら、食育に関する取り組みを実施するが、調理・飲食を伴わせることについては未定。	
同(指導室)	食育年間指導計画を作成し、食育を推進している小中学校数(校)	14	維持 14	維持 14	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった		
	地場野菜を献立に取り入れた給食を実施している小中学校数(校)	14	維持 14	維持 14	維持	維持	維持	維持	食育年間指導計画を作成し、食育を推進している小中学校数(14校) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
同(学務課)	生徒及び保護者に食育の啓発をしている小中学校数(校)	14	維持 14	維持 14	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった		
	地場野菜を献立に取り入れた給食を実施している小中学校数(校)	14	維持 14	維持 14	維持	維持	維持	維持	地場野菜を献立に取り入れた給食を実施している小中学校数(14校) 生徒及び保護者に食育の啓発をしている小中学校数(14校)			

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

9	小児医療の充実 (健康課)	小児救急医療を確保し、充実を図る。また、休日準夜間診療の体制を維持する。	365日24時間の小児医療救急体制の確保	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											365日24時間小児救急医療体制の確保ができた。 全体診療科20,975件、うち小児科4758(22.7%)	
10	育児に困難を持つ家庭への支援 (健康課)	未熟児、多胎児、病気を持つ子どもと保護者が、情報や手段が得られることで、育児の困難さを軽減できるように、家庭訪問などの継続的な個別相談や親子同士が交流できる場を提供する。	未熟児(病児を含む)、多胎児に対する新生児訪問実数(件)	14	維持 16	維持 22	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			乳児・幼児に対する保健師訪問実数(件)	54	維持 116	維持 175	維持	維持	維持	維持	未熟児に対する新生児訪問実数15件 多胎児に対する新生児訪問実数7件(児の数は14人) 乳児・幼児に対する保健師訪問実数175件(未熟児・多胎児を含む) 個別継続支援実施延べ数(件)698件	
			個別継続支援実施延べ数(件)	450	維持 428	維持 698	維持	維持	維持	維持	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 令和4年度から多胎児家庭支援事業(移動経費補助)を開始し、支援を必要とする人に対し電話や訪問等により関わりを増やしていく。	
13	薬物乱用防止の普及啓発 (健康課)	地域の関係機関との連携や支援により、思春期の子どもに対する啓発を行う。	東京都薬物乱用防止小金井推進協議会が行う啓発事業の支援	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
											予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 事業の大きな啓発イベントとしていた「青少年のための科学の祭典」及び「小金井なかよし市民まつり」が中止となった。今後も続くと思われるコロナ禍の状況でも啓発できる仕組み作りが課題。	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

3-3.子育てに関する相談・支援、情報提供、学習機会を充実させ、支援を強めます

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						計画(年度)/実績(数値があるもののみ)		結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3			
3	育児支援ヘルパー事業(子育て支援課)	産前・産後の妊産婦を介助する方がいない家庭を対象に、ヘルパーを派遣し、母体保護及び子育ての負担軽減を図る。	育児支援ヘルパー派遣件数(件)	34	漸増 41	漸増 67	漸増	漸増	漸増		予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			育児支援ヘルパー派遣時間数(時間)	523	漸増 717	漸増 1139.5	漸増	漸増	漸増	育児支援ヘルパー派遣件数(件) 67件 育児支援ヘルパー派遣時間数(時間) 1139.5時間 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
4	子育て施設の地域支援事業(保育課)	保育所での電話相談や園庭開放、園行事への参加など地域の子育て支援を行う。また、児童保育所では空き時間を利用して子育てひろば事業を実施する。	相談園数(園)	36	漸増 13	漸増 13	漸増	漸増	漸増		予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			園庭開放実施保育園数(園)	10	維持 7	維持 12	維持	維持	維持	相談園数(園) 公立5園 民間8園 園庭開放実施保育園数(園) 公立5園 民間7園 ※民間保育園については、回答を得た園の内容について記載。			
	同(児童青少年課)		子育てひろば事業(学童ひろば)の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった		
5	民生委員・児童委員の活動(地域福祉課)	子どもや妊産婦、ひとり親家庭などの総合相談、利用できる制度や施設、サービスの紹介。判断、治療、処遇を必要とする問題については、関係機関との連携を図りながら速やかな対応を行う。	子ども関係相談・支援件数(件)	760	維持 350	維持 360	維持	維持	維持		予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
										子ども関係相談・支援件数(件)360件 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、相談件数は少ない状況であったが、今後も引き続き感染症対策を徹底し、活動を継続する。			
6	子育ての仲間づくり事業(児童青少年課)	孤立化を防ぎ、仲間づくりを促進するため、親子のふれあい、親同士、子ども同士の交流を促進する。	幼児グループの実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続		予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
										予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
7	子育て講座の開催(生涯学習課)	妊娠、出産から思春期の家庭教育まで、ライフステージに応じた子育てなどに関する知識の普及や情報提供、保護者同士の交流や仲間づくりなどを行う。	思春期子育て講座の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続		予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
			家庭教育学級の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

3-4.子育てしやすい職場環境を目指して、情報提供と支援に取り組みます

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)					結果(年度)		
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	雇用・再就職にかかわる支援事業の広報(経済課)	子育てをしながら早期の就職を希望する方に、関係機関と連携し、パンフレット等を配布する。また、「こがねい仕事ネット」を通じ市内外の求人と就労に関する情報提供をする。	関係機関のパンフレット等の配布	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			「こがねい仕事ネット」を通じての求人と就労に関する情報提供	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
2	再就職の支援(経済課)	関係機関と連携し、就職相談会、面接会、セミナーを実施するとともに、パンフレット等各種労働情報の提供を行う。	就職相談会、面接会、セミナー参加者数(人(延べ))	290	漸増 184	漸増 170	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											就職相談会、面接会、セミナー参加者数(人(延べ))170人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 ほぼ半数のイベントが新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となり参加者数が減少した。引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、継続して実施する。	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標4 子育て、子育てに困難を抱える家庭を支援します

4-1.ひとり親家庭を支援します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
2	ひとり親家庭の相談事業 (子育て支援課)	母子・父子自立支援員を配置し、経済上や生活一般に関する相談や自立に必要な支援を行う。	相談件数(件)	5,425	維持	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											相談件数(件) 474件 ※母子・父子自立支援員相談については、令和2年度分より統計のカウント方法を見直したことにより平成30年度と比較し件数が減少している。	
3	母子生活支援施設への入所支援 (子育て支援課)	児童(18歳未満)の養育が十分にできない母子家庭に対し、経済的事情にかかわらず、母子生活支援施設への入所支援を行う。	必要とする世帯が利用できる相談支援体制の維持	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
4	ひとり親家庭を対象とした自立支援給付金支給事業 (子育て支援課)	ひとり親家庭の母又は父が就職する際に有利な資格の取得を推進するため、給付金を支給し経済的負担の軽減を図る。	母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金支給件数(件)	3	維持	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			母子及び父子家庭高等職業訓練給付金支給件数(件)	3	維持	維持	維持	維持	維持	維持	母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金支給件数(件)0件 母子及び父子家庭高等職業訓練給付金支給件数(件)2件 ひとり親家庭高等学校卒業程度試験合格支給給付金支給件数(件)0件	
			ひとり親家庭高等学校卒業程度試験合格支給給付金支給件数(件)	0	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	支給件数は減少しているが、相談件数は例年通りである。相談を受けたが対象とならない事例や、相談内容からハローワークに直接繋ぐことで相談者の状況改善に繋がると判断した事例などがあったための件数減少であり、事業は予定どおり進んでいる。	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

4-2. 特別な配慮が必要な子ども(障がい児等)と家庭を支援します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
3	障がい児の緊急・一時預かり (自立生活支援課)	保護者の病気などで障がいのある子どもの一時的な預かりを必要とした場合、保育所や障がい者の施設で一時的に預かりを行う。	都型短期入所利用者数(障がい児のみ)(人)	34	維持 4	維持 93	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			短期入所事業利用者数(人)	23	維持 27	維持 26	維持	維持	維持			
			日中一時支援事業利用者数(人)	11	維持 5	維持 9	維持	維持	維持			
都型短期入所利用者数(障がい児のみ)(人)93人 短期入所事業利用者数(人)26人 日中一時支援事業利用者数(人)9人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容												
4	障がいの早期発見(乳幼児健康診査) (健康課)	各種の乳幼児健康診査や保健相談等の中で障がいを早期発見し、その障がいにあった適切な支援につなげる。	経過観察健康診査延べ人数(人)	67	維持 26	維持 26	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			発達健康診査延べ人数(人)	19	維持 13	維持 11	維持	維持	維持			
			心理経過観察健康診査延べ人数(人)	322	維持 294	維持 219	維持	維持	維持			
経過観察健康診査延べ人数(人):26人 発達健康診査延べ人数(人):11人 心理経過観察健康診査延べ人数(人):219人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 令和3年度は、コロナにより乳幼児健康診査の実施方法が集団から個別になり、スクリーニングの方法が例年とは違う形になったため。												
5	児童育成手当(障害) (子育て支援課)	障がいのある20歳未満の子どものいる保護者等に手当を支給する。	障害手当対象児童数(人)	44	維持 53	維持 64	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			障害・育成手当対象児童数(人)	10	維持 11	維持 10	維持	維持	維持			
障害手当対象児童数(人)64人 障害・育成手当対象児童数(人)10人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容												
6	小中学校特別支援学級 (指導室)	知的障がいや情緒障がい、難聴・言語障がい等のある子どものため、特別支援教育の環境整備を行う。	個々の障がいに応じた指導の実施のため 個別指導計画を作成した割合(%)	100	維持 100	維持 100	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			個々の障がいに応じた指導の実施のため 個別指導計画を作成した割合(100%) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容									
7	児童発達支援センター事業 (自立生活支援課)	心身の発達に特別な配慮が必要な子どもとその家族に対して、ひとりひとりの子どもの特徴に沿った発達を支援するため、児童発達支援センター「きらり」で必要な相談、指導及び訓練等を実施する。また、子育て関係機関への巡回指導を実施する。	相談支援事業相談件数(件)	207	維持 202	維持 215	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			親子通園事業利用者数(人)	36	維持 25	維持 41	維持	維持	維持			
			外来訓練事業利用者数(人)	128	維持 125	維持 142	維持	維持	維持			
相談支援事業相談件数(件)215件 親子通園事業利用者数(人)41人 外来訓練事業利用者数(人)142人 子育て関係機関への巡回指導の実施38回 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容												
子育て関係機関への巡回指導の実施				検討	試行 32	実施 38	継続	継続	継続	継続		
8	医療的ケア児連絡調整体制整備事業 (自立生活支援課)	医療的ケア児が、その心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉その他の各関連分野の支援を受けられるよう、関連機関との連絡調整を行うための体制を整備する。	連絡調整会議の実施	検討	試行	試行	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			R4年度に協議の場を設置。									

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

4-3.外国籍の子どもと家庭を支援します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	各国の言語による情報提供 (広報秘書課)	外国語によるガイドブック、ハンドブック等の作成や生活に関する情報の提供を行う。市や教育委員会などのホームページでも提供する。	「外国人ガイドブック」配布部数(部)	750	維持 578	維持 250	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	同(学務課)		編入学等について市ホームページ翻訳機能により外国語で情報提供	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
	同(ごみ対策課)		ごみ・リサイクルカレンダーに外国語説明を掲載	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
2	外国籍の幼児の教育・保育施設等利用支援 (保育課)	外国籍の幼児が円滑に教育・保育施設等を利用できるよう、保護者及び教育・保育施設等に対し必要な支援を行う。	外国籍の幼児の利用支援の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
	3	日本語指導補助員の派遣業務 (指導室)	外国籍の児童・生徒に対して、日常生活および学習指導を円滑に営めるように日本語指導補助員を派遣する。	利用者数(人)	18	維持 13	維持 18	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
4	外国人相談 (広報秘書課)	市内に住む外国人の相談や情報提供に関し、外国語を話せる相談員を配置する。	相談件数(件)	0	漸増 0	漸増 0	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

4-4.家庭での子育て、子育てが困難な場合にきめ細やかな支援をします

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)					結果(年度)		
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	見守りサポート事業 (子育て支援課)	児童相談所と連携し、軽度の児童虐待が認められるが在宅での指導が適切と判断される家庭及び児童相談所が一時保護又は施設措置などを行った児童が家庭復帰した後の家庭への適切な支援を行う。	見守りサポート事業の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
児童相談所との連携の手段の一つとして用いられており、児童相談所からの依頼を受けて実施する事業である。令和3年度は依頼なし。												
2	里親制度の紹介と周知 (子育て支援課)	保護者がいないか、保護者がいても養育できない子どもを家庭的雰囲気の中で育てる制度。制度の周知を図る。	養育家庭体験発表会参加者数(人)	36	漸増 1	漸増 15	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
養育家庭体験発表会参加者数(15人) 新型コロナウイルス感染症流行下であるため、定員数を設け実施。そのため、人数は減少しているものの、定員いっぱいの参加となった。里親制度に関心のある方が来られるよう、次年度も感染対策に留意し、対面での発表会の実施を予定する。												

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標5 地域の子育て環境を整えます

5-1.子どもが安心して学べる環境をつくれます

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						計画(年度)/実績(数値があるもののみ)		結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3			
1	適応指導教室運営事業(もくせい教室)(指導室)	不登校児童・生徒それぞれの状況に応じた支援を行うことで心の居場所とし、自分らしさを発見し、社会的に自立していくことを目指す。	入所人数(人)	40	維持 51	維持 105	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
				入所人数(105人) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容									
2	学校図書館活動(指導室)	小中学校図書館に学校図書館補助員を配置し、図書の整理、貸し出し、検索照会サービス、読書指導などを行うことにより学校図書館活動の充実を図る。	貸出数(冊)小学校	186,023	維持 238,279	維持 261,378	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
			貸出数(冊)中学校	16,482	維持 13,094	維持 17,217	維持	維持	維持	貸出数(冊)小学校 261,378冊 貸出数(冊)中学校 17,217冊 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
	同(図書館)		学級文庫貸出団体数(団体)	103	維持 109	維持 122	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
	調べ学習貸出団体数(団体)		1	漸増 26	漸増 21	漸増	漸増	漸増	学級文庫貸出団体数(団体) 122団体 調べ学習貸出団体数(団体) 21団体 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容				
3	国際性を育む教育(指導室)	外国人英語指導員の配置による外国語教育、外国文化との交流、国際理解教育を行う。	実施時間数(1学級あたり概算)(時間)小学校	18	継続	継続 18、35	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
			実施時間数(1校あたり概算)(時間)中学校	180	継続	継続 6	継続	継続	継続	実施時間数(1学級あたり概算)(時間)小学校 第3・4学年:18時間、第5・6学年:35時間 実施時間数(1学級あたり概算)(時間)中学校 全学年6時間 実施時間数(1学級あたり概算)(時間)特別支援学級 全学級15時間 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
			実施時間数(1学級あたり概算)(時間)特別支援学級	6	継続	継続 15	継続	継続	継続				
4	特別支援教育(指導室)	発達障がいがあり、集団生活に適應しにくい子どもが、在籍校や特別支援学級で適切な指導を受けることで、周りの子どもたちとの良好な関係が築けるよう支援する。	特別支援教育研修会実施回数(回)	7	維持 4	維持 7	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
			特別支援学級推進委員会実施回数(回)	8	維持 8	維持 8	維持	維持	維持	特別支援教育研修会実施回数(7回) 特別支援学級推進委員会実施回数(8回) 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容			
5	子どもの学習支援事業(地域福祉課)	生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯において、家庭状況等により支援が必要な子どもに対し、家庭訪問による学習支援を行う。	実施人数(人)	9	漸増 6	漸増 8	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ		予定どおりにいかなかった	
				実施人数(人) 8人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルスの影響により、計画どおりの支援が難しい状況であった。今後も引き続き感染症対策を徹底し、支援を継続する。									

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

5-2.子どもが地域の一員となるための学習と交流の場をつくり出す

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)					結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
1	異年齢交流 (保育課)	小・中・高校生が乳幼児とのふれあいを通じて、社会体験学習と育児感覚を身につけたり、子どもが地域の大人と交流できる場を設ける。	職場体験受入園数(園)	16	漸増 8	漸増 11	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			ボランティア受入園数(園)	15	漸増 8	漸増 11	漸増	漸増	漸増	職場体験受入園数(園) 公立未実施 民間11園 ボランティア受入園数(園) 公立未実施 民間11園 世代交流イベント実施園数(園) 公立未実施 民間9園 【公立保育園】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入を中止した。次年度についても、感染状況を踏まえ、検討していく。 【民間保育園】 感染症の影響でボランティアの受入やイベントを中止した園が多かった。 ※民間保育園については回答を得た園の内容について記載。	
			世代交流イベント実施園数(園)	12	漸増 8	漸増 9	漸増	漸増	漸増		
	乳幼児とのふれあい事業での保育ボランティア参加者数(人)		19	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった	
	同(児童青少年課)		赤ちゃんとの異世代交流事業延べ参加者数(人)	19	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	乳幼児とのふれあい事業での保育ボランティア参加者数(人) 0人 赤ちゃんとの異世代交流事業延べ参加者数(人) 0人 おもちゃ病院開設回数(回) 31回 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 乳幼児との交流事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。次年度は感染流行状況を勘案しつつ、実施を検討する。	
2	子どもが参加できる行事の促進 (児童青少年課)	子ども週間行事や市民まつり等を通じて、地域住民や各種団体の協力を得ながら、健全な遊びや学びの場を設け、子どもの創意工夫による地域活動を促進する。	子ども週間行事参加者数(人)	2,917	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			市民まつり参加者数(人)	2,882	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	子ども週間行事参加者数(人) 0人 市民まつり参加者数(人) 0人 子ども関連行事の後援・共催等(件) 6件 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 新型コロナウイルス感染症の影響で、「子ども週間行事」及び「市民まつり子ども部門行事」を中止した。従来子ども緑日など、密集しやすい企画が多かったが、感染対策を実施しながらできる事業内容を検討する。	
	同(各課)		子ども関連行事の後援・共催等(件)	—	維持 25	維持 6	維持	維持	維持	新型コロナウイルスの影響で、行事の実施件数自体が減少している。希望があった際は、積極的に後援・共催等を行った。	
3	各種催し物における、中高生ボランティアの受入 (児童青少年課)	市民まつりや子ども週間行事などで中高生ボランティアの受入を実施する。	子ども週間行事受入者数(人)	177	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			市民まつりボランティア受入者数(人)	42	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	子ども週間行事受入者数(人) 0人 市民まつりボランティア受入者数(人) 0人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 受入れ事業自体が中止となった。今後も受入れ可能な催しが実施できる場合には、ボランティアを受け入れる。	
4	地域諸団体への活動支援 (児童青少年課)	青少年健全育成地区委員会や子ども会などの地域諸団体に対し、活動支援を行う。	補助金交付事業実施団体数(団体)	7	維持 7	維持 7	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										補助金交付事業実施団体数(団体) 7団体 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

5-3.子育て、子育てしやすい生活環境等を整備します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	ユニバーサルデザインのまちづくり (交通対策課)	ベビーカーや車イスがゆったりと通ることができ、子どもが安全、快適に生活できるまちづくりを行うことにより、誰もがゆたかに暮らし「心のバリアフリー」が実現できるまちづくりを行う。	放置自転車の撤去台数(台)	2,376	漸減 1,119	漸減 877	漸減	漸減	漸減	○	○	
	同(自立生活支援課)		障がい特性の理解促進研修参加者数(人)	9	漸増 中止	漸増 中止	漸増	漸増	漸増	○	○	
	同(ごみ対策課)		路上喫煙マナーアップキャンペーン実施回数(回)	12	維持 9	維持 8	維持	維持	維持	○	○	
	同(まちづくり推進課)		特定事業計画の進捗状況の確認	実施	継続	継続	継続	継続	継続	○	○	
2	子どもにやさしい自然環境の整備 (環境政策課)	市民に身近なみどりである公園等や、国分寺崖線(はけ)のみどり、湧水などの自然環境の保全のため、意識啓発を図るとともに、みどりを増やし、みどりゆたかで快適なまちづくりを行う。	公園等や国分寺崖線(はけ)のみどりを活用した環境イベントの実施	-		実施	継続	継続	継続	○	○	
			身近なみどりである公園等や国分寺崖線(はけ)のみどり、湧水などの自然環境保全活動	実施	継続	継続	継続	継続	継続	○	○	
3	幹線道路の整備 (都市計画課)	すべての人々が安全で快適な生活が営めるように、歩道空間や道路の整備を行う。	市内都市計画道路整備率(%)	47.7	漸増 47.7	漸増 47.7	漸増	漸増	漸増	○	○	



のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

5-4.地域の緑と環境を守ります

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績	計画(年度)/実績(数値があるもののみ)						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3		
1	環境問題の意識向上 や環境学習 (環境政策課)	普及啓発事業として環境フォー ラムや環境施設見学会等、さま ざまな環境イベントを開催する。	環境イベントの実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				環境フォーラムは、新型コロナウイルス感染症対策として展示を中心とした企画を実施できたが、環境施設見学会は実施できな かった。								
2	発生抑制を最優先とし た3R(発生抑制、再 使用、再生利用)の推 進に向けた啓発事業 (ごみ対策課)	3R推進に向けた広報媒体の作 成、ごみ減量啓発キャンペーン 及び出張講座などを行う。	ごみ減量キャンペーン 実施回数(回)	5	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			小中学校、保育園等 への出張講座の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	継続	ごみ減量キャンペーン実施回数(回) 0回 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりキャンペーンは中止となったが、出張講座は実施した。	

のびゆくこどもプラン 小金井(第2期小金井市子ども・子育て支援事業計画)事業進捗状況評価表3(重点事業以外の事業)

目標6 地域の子育て環境を整えます

6-1.地域の子育てネットワークを整備します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
2	子育てグループへの活動支援(子育て支援課)	市内の自主的な子育てグループなどのネットワーク化を図りながら、活動への支援を行う。	支援した自主グループ数と参加者数(団体数/人)	2団体 197	維持 2団体 75	維持 2団体 151	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				支援した自主グループ数:2グループ ・さくらんぼの会(多胎児家庭の自主グループ) 年5回 参加者数:親32人、子40人 ・ひまわりママの会(発達に課題のある子どもを持つ親の会) 年11回 参加者:79人 予定どおりにいかなかった理由:新型コロナウイルス感染症流行により、感染のリスクから参加を控える家庭が多かったりなどが考えられる。次年度も引き続き、会の開催呼びかけは続けていく。							
3	ボランティアセミナー(生涯学習課)	国分寺市、小平市、小金井市と東京学芸大学が連携し地域や学校等で活躍するボランティアを養成する講座。ボランティア活動スタートへのサポート、スキルアップを目指す。	ボランティアを養成する講座の延べ参加者数(人)	804	維持 640	維持 923	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
				ボランティアを養成する講座の延べ参加者数(人)923人 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容							

6-2.誰もが子育てと社会参加できる環境をつくり、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
1	人権尊重、男女平等の啓発、普及(企画政策課)	人権尊重と男女平等の意識づくりの啓発、普及を行い、情報収集や相談およびDV等被害者支援などを行う。	こがねいパレット参加者数(人)	70	維持 57	維持 29	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			男女共同参画シンポジウム参加者数(人)	70	維持 中止	維持 中止	維持	維持	維持	こがねいパレット参加者数(29人) 女性総合相談の相談者数(108件)	男女共同参画シンポジウム参加者数(0人) 再就職支援講座参加者数(46人)
			女性総合相談の相談者数(人)	136	維持 135	維持 108	維持	維持	維持	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 小金井パレットについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設定員に制限がある中での開催となり、例年よりも参加者数を絞らざるをえなかった。	
			再就職支援講座参加者数(人)	28	維持 39	維持 46	維持	維持	維持	男女共同参画シンポジウムについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。 今後も、新型コロナウイルス感染症の発生状況を注視し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら、どの事業も実施を進めていく。	

6-3.地域の公共施設の活用を進めます

番号	事業名称 (担当課)	事業の内容	参考指標	実績						結果(年度)	
				H30	R2	R3	R4	R5	R6	R3	
2	小中学校のスポーツ開放(生涯学習課)	地域住民のスポーツ、レクリエーションの場として、小中学校の体育施設を開放し、市民の健康増進を図る。	スポーツ開放校利用者数(人)	3,393	維持 396	維持 1,337	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			一中クラブハウス利用者数(人)	9,273	維持 2,302	維持 3,753	維持	維持	維持	スポーツ開放校利用者数(人) 1,337人 南中テニスコート夜間開放利用者数(人)143人	一中クラブハウス利用者数(人)3,753人
			南中テニスコート夜間開放利用者数(人)	152	維持 153	維持 143	維持	維持	維持	新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業を中止した。緊急事態宣言の発令中等は中止とし、開催可能期間についても感染症対策をお願いした。次年度も感染状況に留意しながら適切に進めていく。	